令和6年度 チームオレンジ特別企画



マリーゴールドを植えよう



認知症になっても自分らしく過ごせる地域づくりを進める「チームオレンジ」の取り組みのひとつとして、地域で活躍しているみなさまと、すてきなマリーゴールドを植えました!にじいろ保育園のみなさまにもきれいなお花を楽しんでいただきたいと思っております。そして、ぜひ今回のイベントのきっかけになった「チームオレンジ」についても知ってください!

詳細は裏面へ…



お花は「みんなの絵本のおうち」「いこいの家」のスタッフの芳、 ケアプラザ デイサービスのお客様と植えました!



お花の準備は駅前のフラワーショップ 「花泉」に ご協力をいただきました!





デイサービスに通っている 認知症の当事者の芳が 心を込めて折った、うさぎも 一緒にプレゼントしています



マリーゴールドはこんなところにも出張中!ぜひ、探して、そして立ち寄ってみてください!!

いずみ中央駅「みんなの絵本のおうち」





ちょうごかいどう ぞ <mark>長後街道沿い「いこいの家</mark>」

がするちゅうおうきた ちょうめ 所在地:和泉中央北4丁目 I - 8



「チームオレンジ」

~みんなでともに地域で生きる~

認知症になっても、自分らしく過ごせる地域づくりを進める「チームオレンジ」の取り組みが今、全国で始まっています。「チームオレンジ」の取り組みは、和泉中央地区にお住いのみなさまと一緒に創りあげていくものです。

特別なことは必要ありません。毎日のちょっとしたお手伝いも、 あいさつも、どこかでチームオレンジにつながっています!



チームオレンジで目指すこんな街!

- ●認知症になっても、いざというとき、周りの人が手を貸してくれる
- ●認知症になっても、党心して自分のペースで買い物ができる
- ●認知症カフェや地域のサロンで仲間と集まり、楽しい時間を過ごせる
- ●地域の仲間と趣味や好きなことを続けることができる



どうして認免症といえばオレンジなの…?

かつて、江戸時代に日本で造られたオレンジ色 (柿色) の陶磁器が 世界からとても高く評価され、世界に広がっていきました。日本の 認知症に関する取り組みも、陶磁器のように世界に広がっていって ほしいという願いが込められています。